

ふくいオープンイノベーション推進機構の支援企業が 産学官共同研究の成果を踏まえ、製品供給レベルでの実証実験へ移行します

ふくいオープンイノベーション推進機構(FOIP)では、産学官が連携し、技術開発支援制度の紹介から、同制度を活用した研究開発、さらに製品化後の販路開拓まで、県内企業を幅広く伴走支援しています。

このたび、県内企業および関係機関が取り組んだ産学官共同研究「纖維端材の物性を利用した機能強化材としての新再生利用方法開発」の継続研究において、従来製品を上回る性能を有する試作品の開発に成功しました。今後は、製品供給レベルを見据えた実証実験段階へ移行することとなりましたのでお知らせします。併せて、取材へのご協力をお願ひいたします。

活用事業名：令和5年度 福井県 成長産業チャレンジ支援事業

研究テーマ：纖維端材の物性を利用した機能強化材としての新再生利用方法開発

関係機関：株式会社カズマ、福井環境事業株式会社、福井環境プラスチック株式会社、
国立大学法人福井大学、福井県工業技術センター、
公益財団法人ふくい産業支援センター

※詳細は添付の事業者発表資料をご確認ください。

■本件に関するお問い合わせ先■

公益財団法人ふくい産業支援センター オープンイノベーション推進部 担当:松井、三谷
電話 : 0776-55-1555 / FAX : 0776-55-1878 メール : foip@fisc.jp